

平成28年度 中間決算概要

1. 連結決算概要（経営成績）

単位：億円（単位未満切捨て）

区 分	H27年度 上期実績 A	H28年度 上期実績 B	対前年増加額・率		H27年度 通期実績	H28年度 通期見込 ※
			B-A	(%)		
営業収益	4,764	4,780	16	0.3%	10,771	10,633
高速道路事業	4,419	4,439	19	0.4%	10,105	9,808
(料金収入)	4,158	4,228	70	1.6%	8,064	8,161
(道路資産完成高)	228	176	△52	△23.0%	1,958	1,562
(その他の営業収益)	32	34	2	7.0%	82	83
関連事業	367	364	△3	△0.8%	720	889
(SA・PA事業)	234	227	△6	△2.9%	430	425
(受託・その他の事業)	133	137	3	2.7%	290	464
セグメント間取引の消去	△23	△23	△0	-	△54	△64
営業費用	4,422	4,341	△80	△1.8%	10,612	10,527
高速道路事業	4,102	4,018	△83	△2.0%	9,972	9,715
(道路資産賃借料)	2,884	2,805	△79	△2.7%	5,818	5,733
(道路資産完成原価)	228	176	△52	△23.0%	1,958	1,562
(管理費用等)	988	1,036	48	4.9%	2,195	2,418
関連事業	343	347	3	1.0%	695	877
(SA・PA事業)	208	208	0	0.1%	402	408
(受託・その他の事業)	135	138	3	2.4%	292	469
セグメント間取引の消去	△23	△23	△0	-	△55	△64
営業利益	342	438	96	28.2%	159	105
高速道路事業	317	421	103	32.5%	133	93
関連事業	24	17	△6	△28.6%	25	12
経常利益	356	453	96	27.1%	203	133
親会社株主に帰属する中間純利益	231	312	80	34.8%	142	86

※) H28年度通期見込は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績は様々な要素により、上記の計画と異なる可能性があることをご承知おき下さい。

(注) 当社グループの事業区分及びその主要内容は、以下のとおりです。

事業区分	主要内容
高速道路事業	高速道路の新設、改築、維持、修繕、災害復旧その他の管理等
関連事業	SA・PA事業 高速道路の休憩所、給油所等の建設、管理等
	受託事業 国、地方公共団体等の委託に基づく道路の新設、改築、維持、修繕等、その他委託に基づく事業等
	その他の事業 駐車場事業、トラックターミナル事業等

2. 高速道路事業の営業概況(連結)

(1) 平成28年度上期の損益状況

- 高速道路事業の営業収益のうち料金収入は、首都圏中央連絡自動車道の新規開通による交通量増加の影響等により、前年同期比70億円増の4,228億円となりました。
営業費用のうち、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構(以下「高速道路機構」といいます。)に対する道路資産賃借料は、前年同期比79億円減の2,805億円となり、管理費用等は、新規開通に伴う管理費用の増加等により前年同期比48億円増の1,036億円となりました。
以上のことなどから、平成28年度上期における高速道路事業の営業利益は、前年同期比103億円増の421億円となりました。
- 当社が建設した道路資産は、工事完了後に高速道路機構へ帰属し、同時に当社が道路建設のために負担した債務は、高速道路機構へ引渡します。
平成28年度上期においては、福島JCTの開通などにより、道路建設完成までに要した費用である道路資産完成原価を176億円(前年同期比52億円減)計上し、債務引渡し額である道路資産完成高を同額計上しています。

(2) 高速道路事業の損益の特徴

- 当社においては、高速道路の料金収入は下期に比べて上期のほうが多く、管理費用は下期のほうが冬期の雪氷対策費用などにより、上期に比べて多くなる傾向があります。
このため、上期の営業利益は421億円ですが、下期は328億円の損失を見込んでおり、この結果、通期では93億円の営業利益を見込んでいます。

■平成28年度高速道路事業 営業損益(連結)

単位:億円〔単位未満切捨て〕

区 分	上期実績 ①	下期見込 ②	通期見込 ①+②	
営業収益	4,439	5,368	9,808	
(うち料金収入)	4,228	3,932	8,161	上期>下期
営業費用	4,018	5,696	9,715	
(うち管理費用等)	1,036	1,381	2,418	上期<下期
営業利益	421	△ 328	93	

3. SA・PA事業の営業概況(連結)

平成28年度上期の損益状況

➤ SA・PA事業は、天候不順の影響などから店舗売上高が減少したため、営業収益は前年同期比6億円減の227億円となった一方、営業費用は前年同期比ほぼ同額の208億円となりました。

この結果、平成28年度上期の営業利益は、前年同期比7億円減の18億円となりました。

【参考】

個別決算概要(経営成績)

単位：億円 [単位未満切捨て]

区 分	H27年度 上期実績 A	H28年度 上期実績 B	対前年増加額・率		H27年度 通期実績	H28年度 通期見込 ※
			B-A	(%)		
営業収益	4,574	4,600	25	0.5%	10,417	10,300
高速道路事業	4,389	4,407	17	0.3%	10,033	9,736
(料金収入)	4,158	4,228	70	1.6%	8,064	8,161
(道路資産完成高)	228	176	△52	△23.0%	1,958	1,562
(その他の売上高)	2	2	0	7.5%	9	11
関連事業	184	192	8	4.5%	384	564
(SA・PA事業)	52	56	4	8.4%	97	106
(受託・その他の事業)	132	136	4	3.0%	286	458
営業費用	4,243	4,160	△83	△1.9%	10,322	10,236
高速道路事業	4,065	3,977	△87	△2.1%	9,940	9,676
(道路資産賃借料)	2,884	2,805	△79	△2.7%	5,818	5,733
(道路資産完成原価)	228	176	△52	△23.0%	1,958	1,562
(管理費用等)	951	996	44	4.7%	2,164	2,379
関連事業	177	182	4	2.4%	381	560
(SA・PA事業)	43	43	0	1.8%	91	96
(受託・その他の事業)	134	138	3	2.5%	289	463
営業利益	330	440	109	33.0%	94	64
高速道路事業	324	429	105	32.4%	92	59
関連事業	6	10	4	62.8%	2	4
経常利益	366	475	108	29.5%	148	102
中間純利益	247	325	77	31.3%	112	70

※) H28年度通期見込は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績は様々な要素により、上記の計画と異なる可能性があることをご承知おき下さい。

■トピックス(平成 28 年度上期の主な取り組み)

【高速道路事業】

■新規開通(ネットワークの整備)

国土交通省及び福島県と事業を進めてきました東北中央自動車道 福島JCT～福島大笹生(ふくしまおおざそう)IC間(1.4km)が平成28年9月11日に開通しました。



東北中央道 福島JCT



開通式

■高速道路の長期保全の確立に向けた取り組み(高速道路リニューアルプロジェクト)

・長野自動車道 安曇野(あづみの)IC～麻績(おみ)IC(上下線)において、老朽化した橋りょうの対策工事に着手しました。



高速道路リニューアルプロジェクト(長野自動車道 小仁熊橋(おにくまばし)大規模橋りょう補修工事)

【関連事業】

■SA・PA商業施設のオープン、新ブランドの展開

関越自動車道 上里SA(上り線)の商業施設を、地域性・旅の楽しみを凝縮した「ドラマチックエリア」として、平成 28 年 4 月 27 日にリニューアルオープンしました。

また、より一層のサービス向上を目指し、～「美味しい」・「リーズナブル」・「スピーディー」なお店～の新ブランド「YASMOCCA(ヤスマッカ)」の展開を、平成 28 年 7 月 1 日に開始しました。



関越道 上里SA(上り線) ドラマチックエリア



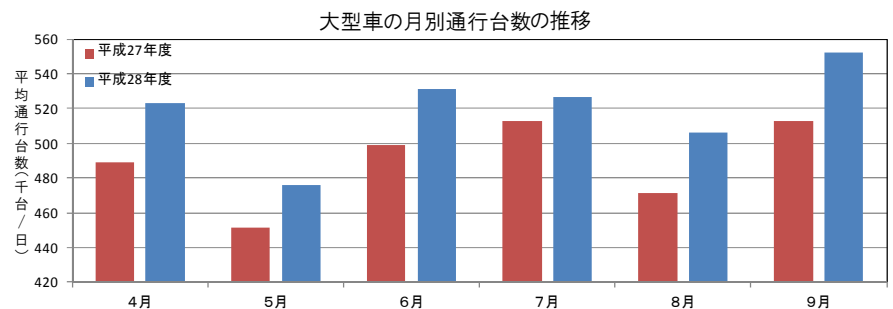
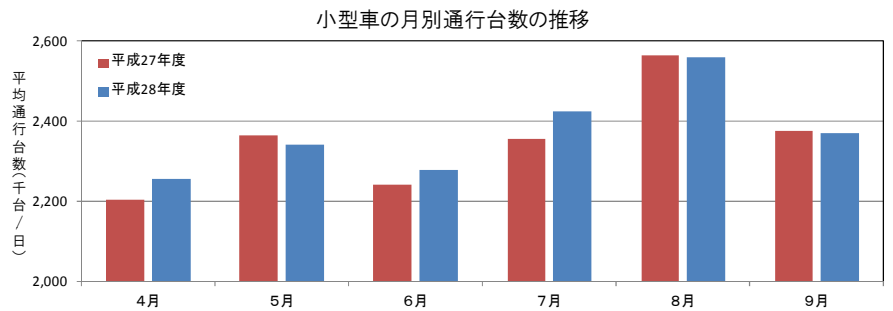
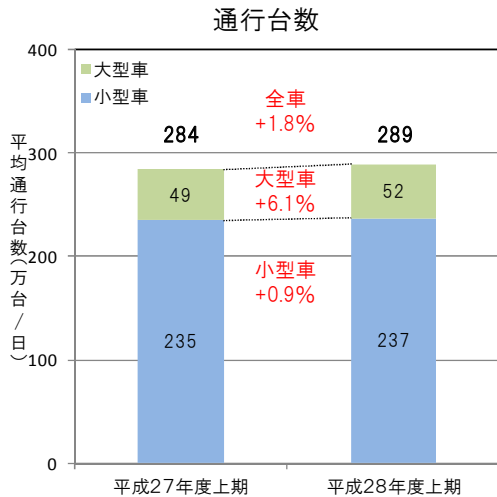
東北道 矢板北PA(上り線) YASMOCCA

平成28年度上期の営業概要（通行台数）



(1) 通行台数(前年度比)

通行台数は289万台／日となり、前年度に比べて1.8%増加しました。車種別では、小型車は0.9%、大型車は6.1%それぞれ増加しました。



平成28年度上期の営業概要（SA・PA店舗売上高）



(2) SA・PA店舗売上高(前年度比)

SA・PA全体の店舗売上高は746億円となり、前年度に比べて3.4%減少しました。内訳としては、飲食・物販は2.0%減少、ガステーションは7.5%減少しました。

